

まちづくり達成状況報告書（事務事業点検シート）

課等名：保健推進課 シートNo：17 作成日：2024/2/29

① 総合計画上の位置付けと事務事業説明

後期基本計画	施策の大綱	Ⅱ 保健・医療・福祉の充実	背景・課題 誰もが安心して、いつでも必要な医療を受けられる環境づくりが重要となっているため、休日や夜間の救急体制を整える必要があります。特に市内に小児科が1件しかなく、今後も継続的支援が必要になっています。	目的・意図 茨城県救急医療体制に基づき、広域内の病院群が輪番制方式により、休日・夜間における入院治療を必要とする重症救急患者の受入体制を確保しています。
	施策の目標	1生涯にわたり市民の健康を守り、育む		
	施策	2医療		
	施策内容	地域医療体制の充実		
	その他、根拠法令及び分野別計画	茨城県救急医療体制、常総地区市町との協定、健康プランじょうそう		
	事務事業名	地域医療体制確保		

② インプット（投入）

主な予算科目	会計名	
	一般会計	
	款	衛生費
	項	保健衛生費
	目	保健衛生総務費
	事業	地域医療体制確保経費

③ 主なアクティビティ（活動）とアウトプット（結果）

アクティビティ（活動）				アウトプット（結果）	
活動名	対象者	活動指標（回数・件数・日数等）		活動指標（参加者数・面積等）	
		R5年度実績値	R5年度目標値	R5年度実績値	R5年度目標値
救急医療体制情報の提供	市民	4回（HP更新）	—	1,187件（アクセス数）	—
小児救急輪番制病院運営事業	市民	近隣12市町	—	近隣12市町	—
病院群輪番制運営事業	市民	近隣12市町	—	近隣12市町	—
産婦人科開設支援事業	妊産婦	17名（出産数）	—	17名（出産数）	—

④ 初期・中間アウトカム（成果）

指標名	成果指標	
	R5年度実績値	R5年度目標値
休日・夜間診療	530人	—

⑤ 最終アウトカム（成果）

指標名	成果指標	
	R5年度実績値	R9年度目標値
小児救急輪番の常総市の割合	4.0%	—

⑥ 点検

改善の余地						今後の方向性		
□	コスト	□	活動	□	成果	■	その他	今後も誰もが安心していつでも医療が受けられる体制づくりを継続するため、地域医療体制に対する運営費などを支援し、市民のみなさまの急病の際の不安を軽減していきます。 また、茨城県救急電話相談#8000や#7119等を利用し、相談してから受診するよう市の広報、ホームページや健康カレンダー等で周知し、必要な方が必要に応じて受診できる体制づくりを支援します。
業務の振り返り								
休日夜間等の医療体制を整えることにより、多くの市民の方が安心して受診することができました。 しかし、平日昼間の受診で可能な軽症な方の夜間診療が増えてきているとの医療機関より報告がありましたので、今後広報等で適正な受診方法のお知らせが必要となっています。								